

平成30年度
学校だより
NO.4



甲府市立大國小学校

大國の子

H30. 7. 20 発行 校長：保坂和彦

＝ 学校教育目標 ＝

「心豊かに、知性を磨き、たくましく主体的
に行動する子どもの育成」

～めざす子どもの姿～

- 思いやりの心を持ち、助け合う子ども
- よく考え、自ら学び 表現する子ども
- 心身ともに健康で、進んで行動する子ども

充実した夏休みを！！

連日猛暑が続いております。学校では、業間休みや昼休みの過ごし方、教室の温度管理等について、養護教諭や保健委員会が毎日注意喚起の放送をし、熱中症対策に取り組んでいるところです。

さて、いよいよ明日から、子供たちが待ち望んでいた夏休みが始まります。38日間の休みですが、けがや病気をせず、健康で安全に過ごしてくれることを願っています。特に、交通事故、水の事故、食中毒や寝冷え、誘拐や変質者からの被害、携帯電話や



パソコンのメールによる事故・事件に巻き込まれることがないように、ご注意ください。学校でも、生徒指導部から出された「夏休みの生活について」の取組をもとにして指導しましたが、ご家庭でも夏休みの生活について、お子さんと十分に話し合っただけだとありがたいです。

この夏休みですが、自然とのふれあい、ラジオ体操や球技大会等の地域行事への参加、個人的な趣味等、様々な体験ができます。中でも、ラジオ体操は休みに入る前に全校が地域のラジオ体操部の方々から指導を受け、大変上達したと思っています。甲府で一番ラジオ体操が上手な学校を目指して、休み中も頑張りたいと思います。

また、長い夏休みだからこそできる自分で見つけた課題を解決する、自分で決めためあてに向かって工夫し、努力するという体験は、子供たちを大きく成長させると 생각합니다。様々な体験を通して、善悪の判断、言葉遣いやマナー、きまりを守ること、親切や思いやり等を学ぶことのできるよい機会だと思います。6年生にとっては小学校最後の夏休み、1年生にとってははじめての夏休みです。有意義に過ごせるよう祈っています。8月28日には元気いっぱいの子供たちに再会できることを楽しみにしています。

元気アップ事業

運動・あそび発見市・元気アップタイム

本校は、本年度山梨県教育委員会より「地域で取り組む学校元気アップ事業推進校」に指定され、1年間の実践を行います。6月11日(月)には、第1回目の活動が行われました。活動のタイトルは、「運動・あそび発見市」というもので、県教委の担当者、地域総合型スポーツクラブの方々、山梨学院大学の学生の皆さんから、いろいろな運動あそびを紹介していただきました。

紹介されたあそびは6種目で、本校の児童玄関に掲示してありますが、今回はその中の3種目を実際に体験しました。

今月の18日(水)には、発見市で体験した遊びを、元気アップタイム(休み時間)の時間を使って、6年生が下級生に教えながら、あそびを楽しみました。汗びっしょりになりながら、縦割りの班ごとに元気一杯に活動している姿は、皆輝いて見えました。今後は、保護者の皆様や地域の方々にも、子供たちと一緒に活動してほしいと願っています。この元気アップタイムは、11月までに残り7回行います。日程が決まりましたら、お知らせしますので、ご都合がございましたら、ぜひ、ご覧いただきたいと思います。一緒に遊んでいただくのも大歓迎です。



『チーム大国』事例紹介！！

1) ラジオ体操～大国地区体操部～

6月の下旬に、大国地区ラジオ体操部の方々から、全校がラジオ体操を教えてくださいました。大国地区は、この3年間連続して山梨県大会で優勝されているということでしたので、ぜひ地元の子供たちにも教えていただきたいと話をしたところ、各学年が2時間ずつ教えていただけることになりました。大人でも一つ一つの運動をきちんと行うのは難しい中で、大国の子が甲府市や県で一番上手な学校と言われるように頑張ろうということで、子供たちもとても頑張りました。その成果は、夏休みのラジオ体操や運動会の準備体操で見られることと思います。ぜひ、保護者や地域の皆様もご覧ください。暑い中で体操を指導してくださった藤原様、土橋様、若月様、遅沢様、小林様、名取様の6名の方々、大変ありがとうございました。皆様が今年も優勝できることを、大國小の子供たちや職員全員で祈っています。



2) 地域のれきし学習～文化協会～

7月9日(月)には、本校の3年生が大国地区の歴史を学びました。大国地区では、今年の3月に第3回大国ふるさと文化ふれあいウォークが実施されました。本校からも、職員や保護者、子供たちが参加し、窪中島方面の歴史を学びました。今回は、3年生が総合的な学習の時間に地域の歴史を学習している中で、ぜひ地域の皆様から説明をしていただきたいと要望したところ、文化協会の皆様が快く引き受けてくださったという経過で実施に至りました。文協の皆様方の綿密な計画立てや安全に配慮した心配りにより、当日は大勢の保護者の皆様の参加をいただく中で、後屋町を中心に、「蚕影山」「道祖神」「勝善寺」「タラヨウの木」「三宝荒神社」を回りました。特に、勝善寺では普段簡単には見られない「木造 夢窓国師 座像」「木造 釈迦如来 座像」等を目前に見ることができました。説明いただいた許山様、萩原様、新井様、渡辺様、後藤様には、とても丁寧に分かりやすく話していただき、ありがとうございました。また、子供たちの行き来の安全について交通安全協会の皆様に見守っていただきました。

最後に、この会については、自治連合会の斉藤会長様をはじめ、企画をくださった文化協会の京増会長様、村松様、今福様、甲府市役所の担当の方々のご協力があった進められたことに感謝いたします。

